

様式第20号 (第35条関係)

部長 課長 課長補佐 係長 係 年 月 日 右のとおり決定してよろしいか。	決定番号 第 号
	審査決定額 円
	療養の給付に要する費用 円
	他法負担分 円
支給決定額 円	
不支給事由	

本人
三歳未満
家族
高齢9
高齢8

国民健康保険療養費支給申請書 (はり・きゅう) (年 月分, 第 回)

区市町村番号	保険者番号
受給者番号	被保険者記号・番号
療養を受けた者の氏名 (フリガナ)	被保険者氏名 (世帯主・組合員)
続柄	発症又は負傷の原因及びその経過
男・女	
年 月 日生	

施 術 内 容 欄	初療年月日	施術期間	実日数	業務上・外, 第三者行為の有無		
	年 月 日	自 年 月 日 ~ 至 年 月 日	日	1 業務上 2 第三者行為である 3 その他		
	傷病名	発病又は負傷年月日				
	1 神経痛 2 リウマチ 3 頸腕症候群	年 月 日				
	4 五十肩 5 腰痛症 6 頸椎捻挫後遺症					
	初回	1 はり 2 はり(電気鍼併用) 3 きゅう 4 きゅう(電気温灸器併用)	円	回 =	円	請求区分
	2回目以降	5 はり・きゅう併用 6 はり・きゅう併用(電気鍼・電気温灸器併用)	円	回 =	円	新 規 ・ 継 続
	はり	円	回 =	円	円	転
	はり(電気鍼併用)	円	回 =	円	円	続 続 ・ 治 癒 ・ 中 止 ・ 転 医
	きゅう	円	回 =	円	円	摘 要
きゅう(電気温灸器併用)	円	回 =	円	円		
はり・きゅう併用	円	回 =	円	円		
はり・きゅう併用(電気鍼・電気温灸器併用)	円	回 =	円	円		
往診料(2kmまで)	円	回 =	円	円		
加算(km)	円	回 =	円	円		
合計	円	回 =	円	円		
一部負担金(1割・2割・3割)	円	回 =	円	円		
請求額	円	回 =	円	円		

施術証明欄	上記のとおり施術を行い, その費用を領収しました。 年 月 日 住所 名称 氏名 電話 はり師・きゅう師
-------	---

申請欄	上記の療養に要した費用に関して療養費の支給を申請します。 年 月 日 申請者 住所 (世帯主) 氏名 常総市長 殿
-----	---

支払機関欄	支払区分 1 振込 2 銀行送金 3 郵便局送金 4 当地払 預金の種類 1 普通 2 当座 3 通知 4 別段 金融機関名 銀行 金庫 農協 本店 支店 出張所 口座名義 カタカナで記入 口座番号
-------	--

委任欄	本請求に基づく療養費の受領を下記代理人に委任します。 年 月 日 世帯主 住所 氏名 代理人 住所 氏名
-----	---

同意記録	同意医師の氏名 住所・病医院名 同意年月日 傷病名 要加療期間 再同意医師の氏名 住所・病医院名 再同意年月日 傷病名 要加療期間
------	--

- 記入上の注意
- 1 施術内容欄の傷病名, 初回の施術内容については, 該当する項目を で囲んでください。
 - 2 「摘要」欄は往療を必要とした理由, 施術に関する特記事項等を記入してください。
 - 3 初療の日から3箇月を経過した時点における同意書については, 実際に医師から同意を得ていれば必ずしも添付は要しません。この場合には, 同意をした医師の氏名, 住所, 同意年月日, 傷病名, 要加療期間の指示等がある場合にはその期間を「同意記録」欄に記入してください。

処理区分	台帳通知支給	療養費審査委員会処理	審査月	整理番号	審査済印
------	--------	------------	-----	------	------